

岩見沢地区におけるスマート農業加速化実証プロジェクト研修会

～スマート農業技術導入による地域水田農業の活性化プロジェクトに学ぶ～

北海道農業においては、高齢化、後継者難、就業者確保の困難性等に対応するため、作業の機械化・大型化、省力化・無人化等の動きが活発になってきています。また、センシング技術によりきめ細かに作物を管理し、収量・品質を高めたり、作業データ等を管理し熟練者の勘や経験に頼る作業判断を誰でも適切に行えるようになることも求められています。

このような中で、岩見沢地区においては、今年度より、農林水産省の施策である「スマート農業加速化実証プロジェクト」として、「スマート農業技術導入による地域水田農業の活性化プロジェクト」に取り組んでいます。先進的な取り組みである本プロジェクトの概要を知る機会として、次代の農業を担う人材である高校生(北海道岩見沢農業高校)を主体として、研修会を開催いたします。

なお、本プロジェクトに関心のある一般市民等の聴講も可能です。

日時 : 令和元年12月5日(木) 10:45～12:30

場所 : 北海道岩見沢農業高等学校 自成寮 大研修室
(岩見沢市並木町)

定員 : 80名 **★参加のお申込みは裏面をご覧ください。**

参加費 : 無料(お気軽にご参加ください！)

対象者 : 北海道岩見沢農業高等学校(生徒、教職員)、
農業者、IT・農業機械関係企業、
農業関係団体、その他、新しい農業に関心のある方等
※岩見沢市民以外の方も参加できます。



カリキュラム

※内容は予定であり、変更となる場合があります。

時間	項目	内容	講師(敬称略)
10時45分	開会	開会挨拶(ガイダンス等)	中小機構北海道本部
10時50分 ～ 11時30分	《報告①》 岩見沢地区における スマート農業加速化 プロジェクトの概要 について(仮題)	岩見沢地区で取り組むスマート農業技術導入による地域水田農業の活性化プロジェクトについて ◆本プロジェクトが目指す営農の姿 ◆技術の普及状況と開発の可能性 ◆今後の技術開発と普及拡大に向けて何が必要か	株スマートリンク北海道 常務取締役 小林 伸行
		《休憩5分》	
11時35分 ～ 12時15分	《報告②》 農業者から見た スマート農業加速化 プロジェクトについて (仮題)	農業者から見るスマート農業について ◆普及に向けた課題(コスト等) ◆農業者と開発技術者との連携について ◆実用化に向けた期待	道下農場 代表 道下一記
12時15分 ～ 12時30分	質疑応答	講師と参加者との質疑応答	
12時30分	閉会	閉会	

主催/中小企業基盤整備機構北海道本部

後援(予定)/経済産業省北海道経済産業局、農林水産省北海道農政事務所、

岩見沢市、JAいわみざわ、いわみざわ地域ICT(GNSS等)農業利活用研究会

協力/北海道岩見沢農業高等学校

講師紹介

(敬称略)

■小林 伸行(こばやし のぶゆき)

㈱スマートリンク北海道 常務取締役。北海道大学大学院農学研究院修了。農業生産、流通に係る技術開発に従事し、地理空間情報流通整備、宇宙政策、スマート農業に係る各種法制度や実証にも携わる。

■道下 一記(みちした かずき)

道下農場 代表。いわみざわ地域ICT(GNSS等)農業利活用研究会 副会長を務める。畑作経営を支えるのがスマート農業と考え、GPSガイダンスシステムをはじめ、協調型トラクターを利用するなどして自ら実践している。

スマート農業加速化実証プロジェクトとは？

■スマート農業加速化実証プロジェクトとは？

農研機構、農業者、民間企業、地方公共団体等が参画して、スマート農業技術の更なる高みを目指すため、現在の技術レベルで最先端となるロボット・AI・IoT等の技術を生産現場に導入し、理想的なスマート農業を実証する取組です。

■岩見沢におけるスマート農業加速化実証プロジェクトの取組

大規模水田地帯におけるスマート農業技術による生産性の向上(収量アップ、コスト削減)を実現し先進モデル地区を目指すものです。

(実証課題名)スマート農業技術導入による地域水田農業の活性化プロジェクト

(構成員)北海道大学大学院農学研究院、民間企業、北海道、岩見沢市、JAいわみざわ、農業者

参加申込

下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX (011-210-7480) 又はEメール (hokkaido@smrj.go.jp) にてお申し込みください。(先着順受付)
*令和元年12月3日まで受け付けます(申し込み多数の場合早期に締め切れる場合があります。)

参加申込書

中小機構北海道本部 企画調整課 行

(FAX 011-210-7480 Eメール hokkaido@smrj.go.jp)

令和元年 月 日

セミナー名	「岩見沢地区におけるスマート農業加速化実証プロジェクト研修会」 (12月5日開催) ～スマート農業技術導入による地域水田農業の活性化プロジェクトに学ぶ～
ご住所・連絡先	住所 電話 () - / FAX () -
所属 (農場名・企業名等)	
参加者名 (役職・担当等)	()
参加者名 (役職・担当等)	()

*大人数のお申込みは、任意の書式にてご連絡いただいても結構です。

(注)個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、当機構内で実施する事業で使用させていただきます。

当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。

ただし、お客様の同意がある場合及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

【お申込み・お問合せ先】



中小企業基盤整備機構
北海道本部

企画調整課 担当：小林

札幌市中央区北2条西1丁目1-7
ORE札幌ビル6階

TEL 011-210-7470 FAX 011-210-7480

中小機構北海道本部は、「国の中小企業施策の実施機関」で、北海道農業の経営力強化や高付加価値化の支援にも取り組んでおります。また、昨年度より「スマート農工商連携の促進」を掲げ、スマート農業の普及、発展のための各種セミナーや支援事業、情報発信等に取り組んでいます。

★スマート農工商連携の詳細はHPから！

スマート農工商連携

検索

北海道岩見沢農業高等学校 配置図

〈並木町〉

[1/3,000 (A4) 並木町のみ]

